

平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年5月8日

上場会社名 株式会社 インフォメーションクリエイティブ
 コード番号 4769 URL <http://www.ic-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略室長
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東

(氏名) 山田 亨
 (氏名) 吉田 明芳

TEL 03-5753-1211

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	3,419	5.3	221	13.1	253	20.3	134	80.8
26年9月期第2四半期	3,248	1.5	195	10.9	210	8.1	74	△34.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年9月期第2四半期	35.20	—
26年9月期第2四半期	19.47	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円銭
27年9月期第2四半期	5,165		3,553		68.8	928.04
26年9月期	4,915		3,330		67.7	869.73

(参考)自己資本 27年9月期第2四半期 3,553百万円 26年9月期 3,330百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年9月期	—	0.00	—	24.00	24.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7,134	10.1	405	17.1	437	14.4	276	184.4	72.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期2Q	3,866,135 株	26年9月期	3,866,135 株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	37,251 株	26年9月期	37,194 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期2Q	3,828,903 株	26年9月期2Q	3,828,941 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀の金融緩和及び政府の経済政策により、企業収益や雇用情勢の回復傾向がみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら消費増税後の個人消費の伸び悩みや円安による輸入価格の上昇等により、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

当社が属する情報サービス産業におきましては、大規模なシステム開発が見込まれる金融系や、マイナンバー制度関連のシステム整備が見込まれる公共系などのIT投資への意欲は高いものの、業界全体の技術者不足や受注単価の抑制は継続しており、依然として厳しい経営環境になっております。

このような状態の中で当社は、「ITソリューション事業の安定成長」、「ITサービス事業の成長加速」、「強固な人材基盤・組織基盤の構築」の3つの基本方針のもと新中期経営計画の達成を努めてまいりました。

当第2四半期累計期間の売上高は3,419百万円(前年同期比5.3%増)となりました。又、営業利益は221百万円(前年同期比13.1%増)、経常利益は253百万円(前年同期比20.3%増)、四半期純利益は134百万円(前年同期比80.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べほぼ横ばいの3,444百万円となりました。これは主に売掛金の増加147百万円、現金及び預金の減少142百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ250百万円増加し1,720百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加291百万円及びソフトウェア仮勘定の減少47百万円によるものです。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ23百万円減少し1,182百万円となりました。これは主に買掛金の増加46百万円、未払法人税等の減少34百万円及び未払消費税等の減少26百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ50百万円増加し429百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加90百万円及び退職給付引当金の減少30百万円によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ223百万円増加し3,553百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加180百万円及び利益剰余金の増加42百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年11月7日に公表致しました数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直した結果、退職給付見込額の期間帰属方法につき期間定額基準を継続適用するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

なお、当該変更による損益等への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,915,437	1,772,934
受取手形	1,069	—
売掛金	1,153,444	1,301,306
有価証券	100,555	50,135
仕掛品	41,004	61,327
前払費用	45,820	57,018
繰延税金資産	177,564	178,340
その他	10,884	23,757
流動資産合計	3,445,781	3,444,819
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,790	45,790
減価償却累計額	△35,671	△36,219
建物(純額)	10,118	9,570
工具、器具及び備品	75,451	76,771
減価償却累計額	△71,621	△71,772
工具、器具及び備品(純額)	3,829	4,999
土地	2,882	2,882
有形固定資産合計	16,831	17,451
無形固定資産		
ソフトウェア	58,909	102,733
ソフトウェア仮勘定	53,886	6,739
電話加入権	2,173	2,173
無形固定資産合計	114,969	111,646
投資その他の資産		
投資有価証券	1,204,764	1,496,084
敷金及び保証金	32,699	26,956
会員権	12,700	12,700
保険積立金	90,369	57,585
その他	4,739	5,054
貸倒引当金	△6,985	△6,985
投資その他の資産合計	1,338,287	1,591,395
固定資産合計	1,470,088	1,720,494
資産合計	4,915,870	5,165,313

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	102,754	148,912
未払金	384,036	375,322
未払費用	54,471	54,283
未払法人税等	102,824	68,258
未払消費税等	117,428	91,270
預り金	10,068	7,697
賞与引当金	389,881	394,537
役員賞与引当金	12,333	6,167
工事損失引当金	—	12,250
製品保証引当金	23,675	15,752
その他	8,615	7,854
流動負債合計	1,206,089	1,182,306
固定負債		
退職給付引当金	253,321	222,429
役員退職慰労引当金	113,827	105,477
繰延税金負債	8,341	98,502
その他	4,142	3,242
固定負債合計	379,632	429,650
負債合計	1,585,721	1,611,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,874	407,874
資本剰余金	397,528	397,528
利益剰余金	2,206,433	2,249,316
自己株式	△17,646	△17,691
株主資本合計	2,994,190	3,037,029
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	335,958	516,327
評価・換算差額等合計	335,958	516,327
純資産合計	3,330,149	3,553,356
負債純資産合計	4,915,870	5,165,313

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	3,248,208	3,419,353
売上原価	2,713,810	2,857,782
売上総利益	534,398	561,570
販売費及び一般管理費	338,614	340,119
営業利益	195,783	221,450
営業外収益		
受取利息	106	475
受取配当金	7,300	9,955
受取賃貸料	2,774	—
保険解約返戻金	3,799	17,325
助成金収入	—	2,402
その他	1,402	2,061
営業外収益合計	15,383	32,220
営業外費用		
投資不動産賃貸費用	331	—
雑損失	—	8
その他	2	—
営業外費用合計	333	8
経常利益	210,833	253,663
特別損失		
固定資産廃棄損	—	27,285
固定資産売却損	1,275	—
減損損失	87,739	4,042
特別損失合計	89,014	31,328
税引前四半期純利益	121,819	222,334
法人税、住民税及び事業税	63,173	60,336
法人税等調整額	△15,896	27,220
法人税等合計	47,276	87,556
四半期純利益	74,542	134,778

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。